

「政策の通信簿」 4-1 誰もがいきいきと暮らしやすいまち
※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
3	・目標が見えづらい ・高齢者の視点がほしい	
3	・ワンストップセンターの設置 ・地域にある社会資源や市民の横のつながりを大切にする	
3	・精神面における支援の拡大（年代でなく症状別に） ・高齢者を支援するつながりの強化（子ども、外国人にもいい影響があるかも）	
3	・老老支援のルール化を参加しやすい形で作ってほしい。 ・行政の力だけでは限界が近づいている。	
3	・行政だけががんばっても一人ひとりが考え一丸とならなければ前には進まないと思う。	
4	・高齢者と一緒に楽しめるイベント開催 ・障がい者の話の聞ける場をつくる（話しやすい場所）。	○
4.5	・地域包括ケアシステムの一体的に提供される仕組み、高評価します。	
2	・今行っている活動の資料などがあればもっと話せたと思う。	○
4	・ガス抜き場になってしまった感があるが、現状と課題に合った方向性になっていると思う。 ・当事者（高齢者、障がい者）の視点があるとさらに良いと思う。	
3	・福祉の町を造る。 ・酒田市の職員の向上	
4	・高齢者が増えてきているので、生活する上でのサポートとかができたらいいと思います。	○
4	・地域内・外でのつながりを深める。	
1	・若い人達、テーマ・意見しっかりしていてレベルが高い。自分には難しく年を感じる。勉強不足。	
3	・テーマがあまりに盛りだくさんでまとまらない。	
4	・難しいと思うが、高齢者が女性の産休のときに出来る仕事をする事が出来ればよいと思った。 ・話し合いが難しかった。	○
4	・もう少し、参画社会についての具体案がほしかった。 ・難しかった。一般の方に分かりやすいような書類。全容把握が難しい。	○
4	・たくさんの交流を増やしていてとても良いと思った。 ・自分の周りの話しだけでなく具体案も聞きたい場面があった。考え方から変えていく必要がある。つながりは影響力を大きくするので大切だと思った。	○
3	・企業との連携を良くすると女性も働きやすくなるのでは。	
4	・人々の障がい者や高齢者に対する固定概念をなくし、全ての人が暮らしやすいまちをつくって欲しい。	○
3.5	・高齢者に対する課題はある程度話し合えたが、障害者の話は出なかった。反省としてもっと支援を必要としている問題。LGBTは情報としての問題提起。今後知っておくべき問題。	
4	・支援する側の立場からだけでなく、高齢者や障がい者の視点を大切にして、そういった人たちがもっと社会に参加できるようなものをつくる。	○

「政策の通信簿」 4-1 誰もがいきいきと暮らしやすいまち
※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
3	・誰でもどんな人でも、マジョリティ目線に偏らないように	
3	・保健福祉、男女共同などそれぞれの指標があっても良いと思う。	
3	・女性が働きやすい職場を広げていくこと。地域の問題を抱えているから。	
3	・男女の意識をなくす。各分野のキーパーソンをつなぐ。	
3	・男女共同参画社会の議論が中心でしたが、男女の意識を減らし、仕事は給料をもらって行なっているという考えを女性の方も強く意識すべきでは。	

「政策の通信簿」 4-1 誰もがいきいきと暮らしやすいまち
 ※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
2~3	・どこに行けば支援が受けられるか常にわかるような情報源がほしい	
1	・成果指標は満足度などでなく具体的な数値目標が出せるものがよいのでは ・地域特性に応じた施策が必要では	
4	・人材確保について具体的な記載を	
3	・ネウボラがよかった	
4	・ネウボラに期待する ・婚活や子ども食堂は参加しやすくしてほしい	
4	・様々な取組にアクセスできる人をできるだけ多くすることができればよいと思う	
3	・男性が育児休暇を取得しやすい環境整備について取り組んでほしい ・婚姻増のため、平成の所得倍増計画を実現して欲しい	
3.5	・親の安定が子育ての安定につながるので雇用の安定を	
	・婚活イベントは広域で共有開催がいいのでは	
4	・医療費の無料化や軽減の対象年齢拡大を	
4	・ネウボラなど市民が利用できる制度をわかりやすく広報等でチラシを配って欲しい	
4	・情報発信が大事 ・婚活イベントでは趣味などを共有できる相手を見つけられるような仕掛けを ・サッカー、バスケット、ゲームなどの交流があってもいい	○
5	・将来にむけて参考になった ・医療費無料化、本当に助かっている	○
3	・婚活の強化を ・子育て移住促進のため働く場所や保育所の確保を	
4	・子ども（孫）の一時帰郷の際に遊ぶところや預かってくれるところが欲しい ・酒田市の発達障がいへの支援は充実している	
5	・施策に細かいところまで盛り込まれていてよい	
5	・医療費無料化、保育料軽減は子育てするうえで安心なのでとても良い ・虐待防止対策を出産前から支援しているので安心した	
4	・子どもが遊べる場所の情報発信（環境はいいが情報が足りない） ・子育て情報の共有促進	

「政策の通信簿」 4-3 健康でいつまでも活躍できるまち

※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
4	・健康寿命について延長できる（寿命）ことを前提として取り組み方をしている。	
3	・大枠としては方向性は間違っていない。ただ、今後益々高額化していく医療費をどうするかなどは気になる。 ・健康であることについて、何らかの特典があれば良いのではないか。	
3	・健康でいつまでも活躍できるようにやっぱり食生活、スポーツに気をつけて生活すること。	
4	・健康寿命を延ばすために利用しやすくスポーツのできる施設を増やして欲しい。 ・介護保険も利用しやすい体制にして欲しい。	
3	・1人1スポーツ・・・環境整備と振興の仕方 ・介護保険制度など難しい（複雑）のでこの時間では話さきれないと思った。	
4	・色々な年代の人と交流しながらスポーツする機会があれば楽しいと思う。仲の良い友人同士で行ったりすれば運動しない人が減ると思う。	○
4	・スポーツ施設の拡充 ・全体的に充実して来ていると思う。	
4	・もう少し情報の公開をすればいぐね！	
4	・細かい配慮で健康に関する取り組み、健康診断の案内等には感謝しています。今後もよろしくお願ひしたい。	
4	・年1回の健康センターに行って、健康を保つために声を出していく。	
4.5	・人間は1人で居ると駄目になります。誰かといて刺激を受けて気を張っていた方のほうが丈夫です。 ・がん検査の簡素化 → 難しいか？	
4	・検診を必ず受け自分の健康は自分で守る。 ・また、診察の時、必ず主治医と十分な話し合いをし良い結果に近づけるようにする。（セカンドオピニオンなど）	
4	・住民健診はとてもありがたい、費用も安価になり嬉しい。 ・自治会で100歳体操を取り組んでいきたい。設備会館の仕様に困難がある。 ・生活習慣病予防のための食改取り組みは良い。 ・救急時の医療機関の適切な対応を。	
4	・地域や学校（講義の一部として）で説明の場を設ける	○
4	・短い時間で各自の意見を具体出来たと思う。 ・健康問題は底辺が広い原因があるので核心を掴むのは難しい	
3	・健康に関して市民が受けることができる制度の一覧を分かりやすいチラシ等で市民に配布したら良い。	
4	・検診に市がもっと補助を出すべき。 ・病院や専門病院が少ないので、受診しやすい環境整備を行うべき。	
10		
4	・減塩運動の推進 ・若い女性のガン検診率100%を目指す	
4	・健康寿命、生活習慣の具体例をもっと出してもらいたい。 ・検診を多くの人受けるようにするには何が必要か。	

「政策の通信簿」 4-3 健康でいつまでも活躍できるまち
 ※点数は5点満点

点数	コメント・感想	学生
4	・ゆるラン等のイベントについてもっと細かく書いた方が分かりやすい	○
3	横の連携を密にし、施策を造って行く	
4	病気を減らすために、呼びかけや計画を考える	○
4	酒田で新しくできた施設や死因割合などをインターネットやSNSなどを利用してアピールし、市民に現状を知ってもらい健康的なまちをつくれればよいと思う。	○
4	高齢者の方々からの支店を大切にしつつ、若い人達との交流機会を増やして行くことで、高齢者の方々の一人ひとりの生きがいが見つかって行くと思います。	○

「政策の通信簿」 5-2 美しい景観と環境を「全員参加」でつくるまち

点数	コメント・感想	学生
4	・現在、亀ヶ崎コミ振の名称があるが、建物が実際なく、松原、港南と活動しているが他地区の方向性を聞くことが出来た。事業としてはほとんど他と変わりなく消化している。	
4	・自治会の活性化⇔若い人の力を利用 ・仕事がある、互いにやさしい街⇔若い人がい続けたい街 お互い様の気持ちで支えあう	
4	・亀ヶ崎コミュニティを早くつくっていただきたい。 ・港南コミュニティには大変お世話になってありがとうございます。	
4	・まず住民と行政が共に活動できる場をつくる、その過程で対話が生まれる。	
4	・自治会やコミュニティの話を中心に進行していて話についていけなかった。	
10	・聴くのは行政！	
3	・情報の発信を充実させることでよりよくなると思う。	○
4	・色々な人達を巻き込むことのできる情報の伝達手段があると参加しやすくなると思います。	○
3	・地域活動へのより多くの参加を引き出す方を地域と一体となって検討して欲しい。 ・老々支援をより多くの参加ですすめるかの検討を願いたい。	
3	・若い人達が集まれるような行事を考えて、何かをする事。	
3	・若い人と老人と交流して参加は難しいと思う。	
2	・地域住民の意見に基づいた具体的な施策を期待します。住民自治の基本は何でしょうか。	
3	・人口減少とシニア人口増とモラルの低下、矛盾はボランティアの積極活動が必要	
4	・自治会の役割や本来どういう事をしていたかを知ることができた。しかし、現実には義務的になっていて、今後どうするのが課題だし、改善しないと地域のつながりがなくなっていくと思った。	
3	・若者世代は受身ですが奉仕の心はあります。具体的な提案をして取り込んでいきましょう。	
3	・成果指標…いつまでに計画策定するか明記する。計画策定後の指標も必要。 ・自治会コミュニティ振興会の役割・機能・体制の再定義、再構築を行い、時代に合わせる必要ありそう。	

「政策の通信簿」 5-2 美しい景観と環境を「全員参加」でつくるまち

点数	コメント・感想	学生
4	・酒田市の歴史や文化がよく伝わるものを酒田駅近くや1つの周辺につくるといいと思います	○
4	・酒田には酒田のことを伝えることのできるものがもう少しあればいいのかなと思います。観光者が立ち止まってくれるようなものが欲しいです。	○
3	・未来を予測したまちづくり。国家百年の計	
2	・景観を守り、大切、発展させるには視点が大切。街の歴史や景観を旅行者から見た視点、住んでいる人の視点を考える。訪ねてきた人へのおもてなし、住んでいる人とのふれあいがいりピーターにつながる。 ・ハード面とソフト面が大切	
3	・具体性が乏しく感じた。タイトルの全員参加は実現できるのか疑問に感じた。 ・個人単位で周囲の環境を気にする人を見かけたので、市や自治会で吸い上げる仕組み、人的支援が欲しいと思った。	
3	街全体、特に酒田市内（中心）美的感覚を持って美しい街きれいな街にして欲しい。	
3	・景観について、これまでの努力は見えるがもっと頑張りたい ・目標の次は組織と宣伝なり ・海岸線の浄化	
3	・全員参加。緑化、美化ボランティア活動の周知。美化サポーターの充実化	
4	・公園の休憩所が木の下などにあることが多く、休憩時に虫が寄ってくるので虫除けをおくとよい ・プラスチックの屋根などがついていると雨など防ぐことが出来ると思う ・屋台は景観などもよく見えるからいいと思いました。	○
4	・市民にゴミ排出量が一番多いことを知ってもらう ・公園のトイレをきれいにする ・海岸が汚れているので、何十人が募集してゴミを片付けるイベント（一番多く見つけた人にプレゼント）などをすればよいと思う。	○
4	・自主的に3Rやゴミ拾いに取り組む ・公園をにぎやかかつきれいに。	○
3	・美化サポーター、ボランティアに参加すると何か特権があるとか ・各家庭・企業でゴミを出さない、リサイクルする仕組み作り	
3	・家庭系ゴミが県内で最も多い現状であることを知った ・ゴミの分別作業を適正にすること	

「政策の通信簿」 5-3 地域との連携でつくる安全・安心なまち

点数	コメント・感想	学生
4	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家に関して、若い方の雇用を ・議論の時間が短い 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家について、計画的かつ具体的な取り組みがもっとあれば良い 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策にも行政の力を発揮してほしい ・消防や防災対策に市に感謝 	
5	<ul style="list-style-type: none"> ・方向性、主な施策が現状の課題に合っている。 ・主体的に参加する市民を増やすための活動などに工夫の余地も。 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・自主返納免許、空き家対策について条例等のルール作りを行う。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・防災について自治会、コミュニティでマニュアル作りをすることは良いこと。 ・アパート住民の自治会への無関心さは気になる。 ・若い人の意見を聞くことができてよかった ・結論は無理でも方向性は話し合うことができた ・地域を見直す機会になった 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・免許の自主返納について一時金以外のメリットを聞いてよかったが自立歩行困難者の場合は？ 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体の動きを活発にする。 ・運転者も歩行者も意識を強く持つ。 	○
2	<ul style="list-style-type: none"> ・消防・救急・防災についてもっと深く知りたかった。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織を地域で協力し強化し、訓練を提行的に行い、実際のときに皆が実行できるように。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・災害を想定した準備と市民一人ひとりの防災に対する意識の向上を促していければいい。 	○
4	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識の個人の高まりが最重要。 ・情報を提供してもらい、対応が個人で判断できるように。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・災害がおこらないとわからない部分も多いので、自主防災を促していく方向で正しい。 ・小さな拠点を増やしてリスク分散を。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・広い分野で質問され、その内容とそれに対しての行政側の対応を理解できた。 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・課題が多くてよくわからない部分もあった。 ・災害が起きたときに、どれくらい被害が大きくなるかの動画を作りSNSに載せ除法を伝えるのもいいのでは。 	○
3	<ul style="list-style-type: none"> ・課題が広範囲過ぎ十分に話し合う時間が無かった。 ・積み残し課題があり。 ・災害についての話と説明は良かった。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・運転免許返納者にもっと補助をしてほしい。 ・空き家対策に補助を。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家の有効活用 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・運転免許返納者にタクシー半額補助をしてほしい。 ・空き家を壊すときの補助をしてほしい。 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・市職員の皆さんがんばってください。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標は現状と課題に沿った方向性になっていると思う。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とのつながりを持った政策があっただけいいと思いました。 	○
4	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団などに入っている人数を記載してほしい。 ・災害が発生したときに情報がちゃんと伝わってくるも心配。 	○

「政策の通信簿」 5-4 「暮らしの足」が維持されるまち

点数	コメント・感想	学生
3	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線の見直し ・JR、空港との連結 ・利用者増加策（高齢者） 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・バス料金、時間が改善されれば利用が増えるかも 	○
2	<ul style="list-style-type: none"> ・バス待ち時間の短縮 ・料金が安いのかも？ ・バス待合場所の工夫 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みだと「休みたい！」と言う生徒もいると思うので、平日に学校行事で飛島での勉強会など自然に触れて勉強したいと思った。 	○
4	<ul style="list-style-type: none"> ・（バス）料金も安くとても助かっているが、朝の登校に時間が合わず乗れないこともあるので、時間を見直してほしい ・（飛島）夏休み中に行くイベントがいいのでは（小学生の自由研究のネタにもなりそう） 	○
1	<ul style="list-style-type: none"> ・中心地を集中し、人の流れを集中することで足が確保されるのではないか ・「暮らしの足」は都市の規模で可能性が変わるのでかなり難しい事案 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・過疎地へのバスの運行 ・飛島のハード面の整備 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・飛島の魅力をもっと発信 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・利用しやすさ 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・バスも船も本数がほしい ・料金 ・待合環境の改善 	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・観光路線があれば良いと思う 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・バス、定期船にしても、現状のニーズに割りと合っている。ただし、過疎地域の視点があるとよい。 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通の提案はよいと思うが、もう少し具体化してほしい。 	
4	<ul style="list-style-type: none"> ・待合環境の改善は大事。 ・目的に応じた交通手段が整備できれば、自然と利用者は増えると思う。 	
2	<p>バスの運行について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のタクシー会社との折り合いを見直す ・本当に利用したい年齢層をターゲットにする（学生・高齢者） ・本当に使いたい路線をつくる、拠点を結ぶ（路線だけでなく、観光客の行きたいポイントを結ぶ） 	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・利用しやすいように、バス、タクシー料金の割引（補助）を行う。 ・定期船は観光バスと連携すべき。 	
3	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの改善（値下げ、便数の増） 	○
3	<ul style="list-style-type: none"> ・市民にもっとPRすべき。 ・料金、運行時間を見直すべき。 	○
4	<ul style="list-style-type: none"> ・タイトルの「維持」と利用者を増やす点がかみ合っていない。 ・免許の返納、観光との連携を増やすべき。 	